

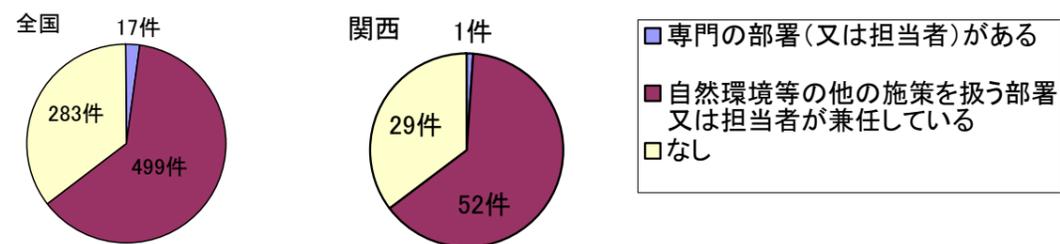
1. 概要

地域連携保全活動基本方針の検討に当たって、その基礎資料とするため、地域における生物多様性保全活動の実態について、地方公共団体に対するアンケート等により把握した。また、アンケート等によって収集した地域における生物多様性保全活動のうち、地方公共団体が積極的に関わるとともに、同基本方針の検討に当たって特に参考となるようなものについて整理した。

2. 生物多様性保全にあたっての地方公共団体の体制・施策

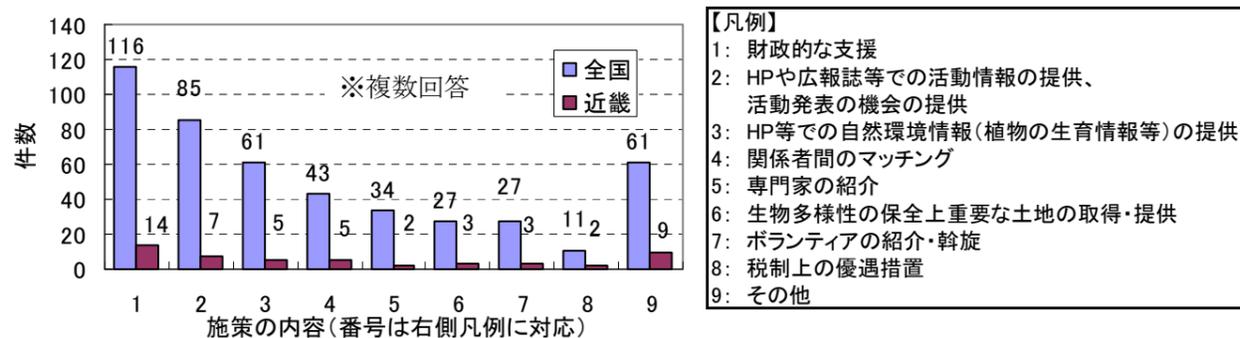
全国の地方公共団体（47 都道府県、1750 市区町村）にアンケート調査を実施した結果、1089 通の回答を得た。現在までに集計した 808 件（うち近畿地方 82 件）について、その結果概要を示す。

1) 生物多様性を扱う部署・担当者 ※有効回答数 799 件（うち近畿地方 82 件）



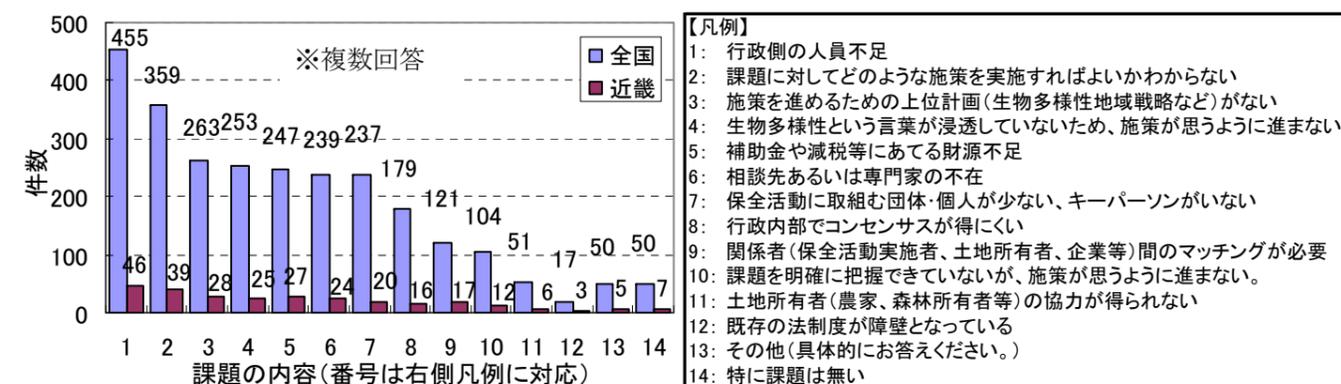
2) 地域における生物多様性保全活動を支援する施策

※施策が「有」と回答した地方公共団体 161 件（うち近畿地方 18 件）



3) 生物多様性保全の施策を促進するにあたって感じている課題

※有効回答数 755 件（うち近畿地方 78 件）



3. 地域における生物多様性保全活動の事例

1) 東播磨地域のため池生物多様性保全（兵庫県東播磨地域）

・・・市町村の枠をこえた広域連携、市民参加型の取組

■取組内容

東播磨地域のため池群について、ため池の管理者やその周辺住民らにより構成される団体や、専門的な観点から広域的な活動を行う団体等が広く集まり「いなみ野ため池ミュージアム」を形成し、池干しにより外来種の防除を行い健全なため池生態系の回復を図るとともに、ため池の生物調査や普及啓発を実施、活力と魅力ある豊かな田園空間の形成を目指している



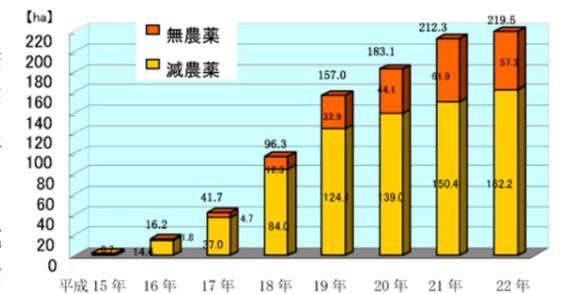
いなみ野ため池ミュージアム運営協議会の体制  
(出典：いなみ野ため池ミュージアム HP)

2) コウノトリ育む農法（兵庫県豊岡市）

・・・環境創造型農業、経済的価値の付加、地域経済への貢献

■取組内容

コウノトリも暮らせる環境を整備するため、農薬の不使用または削減、化学肥料の栽培期間中不使用、深水管理、中干し延期、早期湛水等を要件に、安全なお米と生きものを同時に育む「コウノトリを育む農法」に取り組んでいる。本農法で栽培した農作物は、ブランド化されることで付加価値を得ており、その作付面積は着実に増加している。



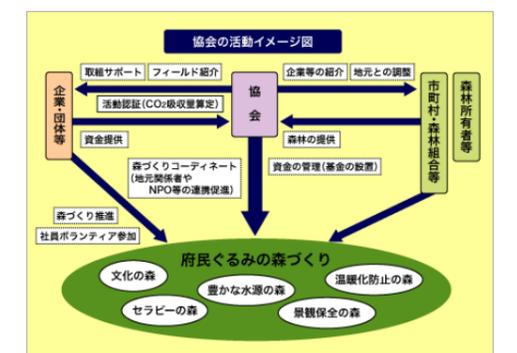
コウノトリ育む農法の作付面積の推移  
(出典：市長定例記者会見(平成 23 年 1 月 7 日) 資料、豊岡市 HP)

3) 京都モデルフォレスト運動（京都府）

・・・マッチング（森林と企業・ボランティア団体・府民）

■取組内容

森づくり活動への参加を希望する企業、団体等へのフィールドの斡旋、関係者と一緒になって仕組みづくりの検討、募金の呼びかけと活動支援、森林整備体験教室等の開催、普及啓発活動、森林ボランティア活動や森づくり関連イベント情報等の案内に取り組み、森の恵みを受けている府民みんなで京都の森を守り育む運動を推進している。



京都モデルフォレスト協会の活動イメージ  
(出典：公益社団法人京都モデルフォレスト協会HP)